第1章

準備する

パソコンを使う

本製品とパソコンを接続すれば、さらに応用範囲は拡がります。

パソコンを使ってできること

カメラとパソコンを接続すれば、次のような便利な機能を使うことができます。

■ブラウザを使ったカメラコントロール機能を使えば

パソコンのWebブラウザを使って、「カメラが発信するホームページ」にアクセスすれば、次のようないろいろな機能を使うことができます。

●画像を見る、保存する

カメラのメディア（内蔵メモリーやCFカード、PCカード）に記録されている画像を、パソコンの画面で見ることができます。画像は、一覧形式で見たり、実際のサイズで見たりすることができます。また、表示された画像（あるいは音声や動画）を簡単な操作でパソコンのディスク（ハードディスクやMOディスクなど）にファイルとして保存することができます。

●パソコン側のコントロールで撮影する

パソコン側からカメラをコントロールし、静止画や文字、動画を撮影したり、音声を録音したりすることができます。

●カメラのさまざまな設定を大きな画面で

パソコンの大きな画面を使って、アドレス帳や通信の接続先など、カメラのセットアップの設定を簡単に行うことができます。また、カメラの全設定をパソコンのファイルとしてバックアップすることも可能です。

参照 ・この機能を使うときは、この章の後半の説明にしたがって、ソフトウェアのインストールや接続の準備作業を終えた後、第2章「パソコンで画像を見る」、第3章「カメラを操作して撮影する」、第4章「カメラの設定を変更する」の各章をご覧ください。

■撮影リストツールキットを使えば

撮影リストツールキットをインストールすれば、Microsoft ExcelやMicrosoft Wordの表や文書にしたがって撮影リストを生成し、拡張機能を使用してカメラに転送することができます。その撮影リストにしたがってカメラで撮影を行った後、再び元の表や文書を開けば、簡単に写真入りの表や文書が完成します。
なお、撮影リストツールキットはWindowsのインストールされたパソコンでのみ使用できます。

参照　・撮影リストツールキットを使うときは、この章の後半の説明にしたがって、ソフトウェアのインストールや接続の準備作業を終えた後、第5章「JOB Navi. 撮影リストを使う」をご覧ください。

■ RDC-i700 Explorer Plug-In／RDC-7/i700 Mounterを使えば

RDC-i700 Explorer Plug-In（RDC-i700 エクスプローラプラグイン：Windows）やRDC-7/i700 Mounter（RDC-7/i700 マウンター：Macintosh）は、カメラ側に保存されている画像をパソコンのハードディスクにコピーしたり、パソコン上で作った画像ファイルやさまざまな設定ファイルをカメラ側にコピーしたりするための拡張機能です。

また、カメラの全設定をパソコン側でファイルとしてバックアップする機能や、パソコンで作った画像をスタンプファイルとしてカメラに転送する機能なども追加されます。

参照　・RDC-i700 Explorer Plug-In／RDC-7/i700 Mounterの機能を使うときは、この章の後半の説明にしたがって、ソフトウェアのインストールや接続の準備作業を終えた後、第6章「拡張機能を使う」をご覧ください。

■ TWAIN 機能を使えば

本製品用のTWAIN ドライバをインストールすれば、グラフィック系のTWAIN対応アプリケーションソフトウェアから、直接カメラのメディア（内蔵メモリーやCFカード、PCカード）に記録されている画像を画面に呼び出すことができます。

参照　・TWAIN 機能を使うときは、この章の後半の説明にしたがって、ソフトウェアのインストールや接続の準備作業を終えた後、第6章「拡張機能を使う」をご覧ください。

■ダイレクト送信の受信側の設定

外出先などから、特定のパソコンに直接画像などを送る「ダイレクト送信」の機能を使う場合には、受信側のパソコンを正しく設定しておく必要があります。本書では、この設定方法も解説しています。

参照　・受信側の設定を行うときは、この章の後半の説明にしたがって、ソフトウェアのインストールや接続の準備作業を終えた後、第7章「ダイレクト送信の受信側を設定する」をご覧ください。

パソコンの環境について

カメラとパソコンを連携して使う場合には、パソコンが次のような条件を満たしている必要があります。

■ Windows のインストールされたパソコンの場合

・次のいずれかの Windows がインストールされていること。

Microsoft®Windows®95（日本語版）
Microsoft®Windows®98（日本語版）
Microsoft®Windows®98 Second Edition（日本語版）
Microsoft®Windows®NT4.0（日本語版）
Microsoft®Windows®2000（日本語版）

・Pentium 以上の CPU が搭載されていること。

・次のような容量のメモリーが搭載されていること。

Windows95 の場合	：32MB 以上（推奨 64MB 以上）
Windows98 の場合	：32MB 以上（推奨 96MB 以上）
Windows NT4.0 の場合	：32MB 以上（推奨 96MB 以上）
Windows2000 の場合	：128MB 以上（推奨 256MB 以上）

・USBケーブルでパソコンと接続される場合には、USBポートが標準装備された Windows 98/2000 プレインストールパソコンをご使用ください。

・ハードディスクに 6MB 以上の空きがあること。

補足

・Web ブラウザでカメラにアクセスする機能を使う場合には、インターネットエクスプローラ（バージョン4.01以上）やネットスケープコミュニケーター（バージョン4.6以上）などの Web ブラウザがインストールされている必要があります。

・TWAIN機能を使う場合には、TWAINに対応しているアプリケーションソフトウェアが必要です。

・撮影リストツールキットを使う場合には、バージョンが 97 以降の Microsoft Office（Microsoft Excel、Microsoft Word）がインストールされている必要があります。

・本書では、Windows98 の画面を使って操作を説明しています。Windows のバージョンによっては、多少画面が異なる場合があります。

・Windows 95 の入ったパソコンを、ダイレクト送信の受信側パソコンとしてご使用いただくことはできません。

・ご使用になるブラウザの種類やバージョンによって画面表示が異なることがあります。ご了承ください。

■ Macintosh の場合

・USB ポートを標準装備している Macintosh で、USB ケーブルを使って接続する場合は、MacOS 8.6 以降の MacOS がインストールされていること。
・シリアルケーブルを使って接続する場合は、MacOS 8.1以降のMacOSがインストールされていること。
・CPU として PowerPC が搭載されていること。
・メモリーが 32MB 以上搭載されていること。
・MacOS-X で USB ケーブルは使用できません。
・ハードディスクに 6MB 以上の空きがあること。

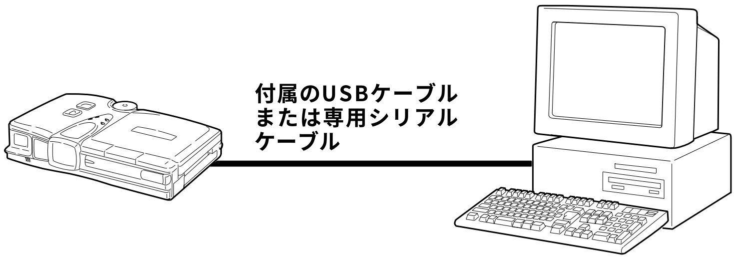
補足
・Web ブラウザでカメラにアクセスする機能を使う場合には、インターネットエクスプローラ（バージョン4.01以上）やネットスケープコミュニケーター（バージョン4.6以上）などの Web ブラウザがインストールされている必要があります。
・Macintosh用日本語版インターネットエクスプローラ5をご使用の場合、正確に画面表示されない状態が発生することがあります。このような現象が発生した場合には、再度起動し直してください。
・TWAIN機能を使う場合には、TWAINに対応しているアプリケーションソフトウェアが必要です。
・OS9より前のMacOSのインストールされているMacintoshを、ダイレクト送信の受信側パソコンに設定する場合には、別途Apple Remote Access（ARA）が必要となります。
・本書では、OS9 の画面を使って操作を説明しています。OS のバージョンによっては、多少画面が異なる場合があります。
・ご使用になるブラウザの種類やバージョンによって画面表示が異なることがあります。ご了承ください。

接続方法の種類

カメラとパソコンを接続する方法には、次のような種類があります。ここでは、どの方法で接続するか決めておいてください。（実際の接続は、ソフトウェアのインストールが終わってから行います）

■カメラをパソコンにダイレクトに接続する方法

カメラとパソコンを、1対1で直接つなぐ方法です。



● USB で接続する方法

パソコンにUSB端子が付いていれば、カメラに付属しているUSBケーブルを使って簡単にパソコンとカメラを接続することができます。

●シリアルで接続する方法

パソコンにUSB端子が付いていない場合には、本機専用のシリアルケーブルを利用してカメラとパソコンを接続します。

重要

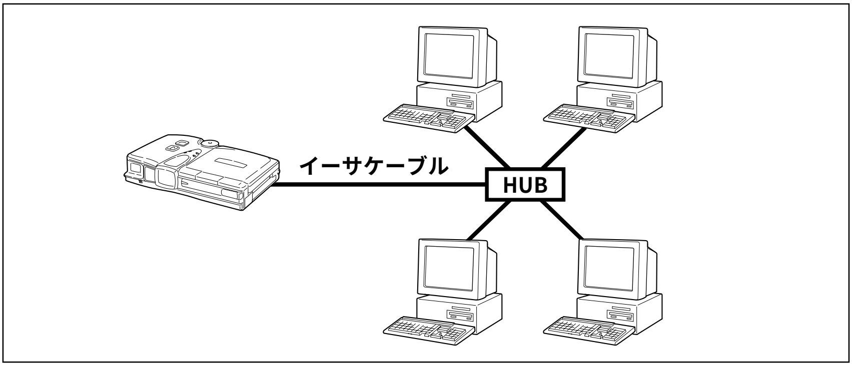
・シリアルで接続した場合、USBやLANで接続した場合に比べて、データのやりとりにかなり時間がかかります。できることならUSBまたはLANでの接続をご検討ください。

補足

・シリアル接続に用いるシリアルケーブルは、本機専用の特殊なケーブルです。このケーブル（およびMacintoshのシリアルポート接続用の変換ケーブル）の入手方法については、本製品に同梱されている「リコー製品サービス相談窓口」までお問い合わせください。

■カメラをネットワークに接続する方法

推奨のLAN接続用カードを用いて、既存のネットワーク（イーサネットを使ったLAN）にカメラを接続します。複数のパソコンでカメラを利用する場合や、複数のカメラを利用する場合などに便利な接続方法です。



USB ドライバをインストールする

ここでは、USBケーブルで接続するために必要なソフトウェアをインストールします。
Windowsの場合、カメラとパソコンを、USBで接続する場合にのみ、この作業を行ってください。シリアルやLANで接続する場合には、この作業は必要ありません。
Macintoshの場合、カメラとパソコンを、USBまたはシリアルで接続する場合に、この作業を行ってください。LANで接続する場合には、この作業は必要ありません。

重要
・ソフトウェアのインストールが終わるまでは、パソコンとカメラを接続しないでください。接続してしまうと、記載通りにインストールができなくなってしまいます。接続してしまった場合には、表示されたプラグ&プレイの画面で［キャンセル］をクリックして画面を閉じた後、ケーブルを抜いてください。

Windows の場合

Windows の場合には、次のような手順で USB ドライバをインストールします。

❶ **パソコンの電源を入れます。**
Windows が起動したら、次の手順に進みます。

❷ **パソコンの CD-ROM ドライブに、付属の CD-ROM をセットします。**

❸ **［マイコンピュータ］をダブルクリックした後、CD-ROM をダブルクリックします。続いて［Usb drivers］フォルダをダブルクリックします。**

❹ **Windows 98をお使いの場合には、[Win98] フォルダをダブルクリックし、［Setup］をダブルクリックします。**
Windows 2000 をお使いの場合には、［Win2000］フォルダをダブルクリックし、［Setup］をダブルクリックします。



USB接続に必要なソフトウェアのインストールが始まります。画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進めてください。インストールが終わったら次の手順に進みます。

補足 ・インストールに関する最新情報などは、[Win98]、[Win2000] フォルダの[Readme]ファイルに記載されています。必要に応じてご覧ください。
・ドライバをインストールする前にUSBケーブルを抜き差ししたり、インストールを途中でやめるなどした場合には、カメラが不明なデバイスとして認識されることがあります。このような場合には、「困ったときの対処法」(P. 167)をご覧ください。

Macintoshの場合

Macintoshの場合には、次のような手順でUSBドライバをインストールします。

❶ パソコンの電源を入れます。

Macintoshが起動したら、次の手順に進みます。

❷ パソコンのCD-ROMドライブに、付属のCD-ROMをセットします。

❸ CD-ROMをダブルクリックします。続いて [Usb driver] フォルダをダブルクリックした後、[RDC-i700 USB/シリアル Inst] をダブルクリックします。



USB接続に必要なソフトウェアのインストールが始まります。画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進めてください。インストールが終わったら次の手順に進みます。

補足 ・インストールに関する最新情報などは、[Readme] ファイルに記載されています。必要に応じてご覧ください。

アプリケーションソフトをインストールする

ここでは、カメラを活用するためのさまざまなアプリケーションソフトをインストールします。

Windows の場合

Windows 用のアプリケーションソフトをインストールします。

■ RDC-i700 Explorer Plug-In をインストールする

❶ パソコンの電源が入っていることを確認します。

❷ パソコンの CD-ROM ドライブに、付属の CD-ROM がセットされていることを確認します。

❸［マイコンピュータ］をダブルクリックした後、CD-ROM をダブルクリックします。続いて［RDC-i700 Explorer Plug-In］フォルダをダブルクリックし、［Disk1］フォルダをダブルクリックします。

❹［Setup］をダブルクリックします。



RDC-i700 Explorer Plug-In のソフトウェアのインストールが始まります。画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進めてください。

重要

・上記の通りインストールを行うと、Windows の起動時に「RDC-i700 USB/シリアル通信プロセス」というソフトウェアが自動的に起動し、タスクバーにアイコンが表示されるようになります。USB やシリアルを使ってパソコンと接続する場合、このソフトウェアを終了すると、カメラとパソコン間の通信ができなくなりますのでご注意ください。
また、シリアル接続の場合には、カメラとの通信を始める前に、「RDC-i700 USB/シリアル通信プロセス」の画面を開き、COM ポートを指定して［開始］をクリックしてください。

補足

・カスタムインストールを選択すると、Explorer Plug-In、ダイレクト通信、通信プロセス、スタンプ転送、TWAIN ドライバなどを選択して個別にインストールすることもできます。標準のインストールでは、すべてのアプリケーションソフトがインストールされます。

■ QuickTimeをインストールする

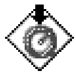
補足
・QuickTimeは、カメラで録画した動画を見るときに必要なソフトウェアです。
・お使いのパソコンに、すでにQuickTime 4がインストールされている場合には、この作業は必要ありません。

❶ パソコンの電源が入っていることを確認します。

❷ パソコンのCD-ROMドライブに、付属のCD-ROMがセットされていることを確認します。

❸［マイコンピュータ］をダブルクリックした後、CD-ROMをダブルクリックします。続いて［QuickTime4（J）］フォルダをダブルクリックします。

❹［QuickTime Installer］をダブルクリックします。



QuickTimeInstaller

QuickTimeソフトウェアのインストールが始まります。画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進めてください。

■撮影リストツールキットをインストールする

❶ パソコンの電源が入っていることを確認します。

❷ パソコンのCD-ROMドライブに、付属のCD-ROMがセットされていることを確認します。

❸［マイコンピュータ］をダブルクリックした後、CD-ROMをダブルクリックします。続いて［Image Capture Guide］フォルダをダブルクリックします。

❹［Setup］をダブルクリックします。



setup

撮影リストツールキットのインストーラーが起動します。画面に表示されるメッセージにしたがって、「Excel 版」と「Word 版」の両方の撮影リストツールキットをインストールしてください。

補足 ・「Excel 版」と「Word 版」のどちらか片方だけでも、インストールすることは可能です。

Macintosh の場合

Macintosh 用のアプリケーションソフトをインストールします。

■ RDC-7/i700 Mounter をインストールする

❶ **パソコンの電源が入っていることを確認します。**

❷ **パソコンの CD-ROM ドライブに、付属の CD-ROM がセットされていることを確認します。**

❸ **CD-ROM をダブルクリックします。続いて［RDC-7/i700 Mounter Inst］をダブルクリックします。**



RDC-7/i700 Mounter ソフトウェアのインストールが始まります。画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進めてください。

■ TWAIN ドライバをインストールする

❶ **パソコンの電源が入っていることを確認します。**

❷ **パソコンの CD-ROM ドライブに、付属の CD-ROM がセットされていることを確認します。**

❸ **CD-ROMをダブルクリックします。続いて［RDC-i700 TWAIN Inst］をダブルクリックします。**



TWAIN ドライバのインストールが始まります。画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進めてください。

■ QuickTimeをインストールする

補足
・QuickTimeは、カメラで録画した動画を見るときに必要なソフトウェアです。
・お使いのMacintoshに、すでにQuickTime 4がインストールされている場合には、この作業は必要ありません。

❶ パソコンの電源が入っていることを確認します。

❷ パソコンのCD-ROMドライブに、付属のCD-ROMがセットされていることを確認します。

❸ CD-ROMをダブルクリックします。続いて［QuickTime］フォルダをダブルクリックします。

❹ ［QuickTime Installer］をダブルクリックします。



QuickTime Installer

QuickTimeソフトウェアのインストールが始まります。画面に表示されるメッセージにしたがって作業を進めてください。

カメラとパソコンを接続する

カメラとパソコンを接続する方法を説明します。

カメラをパソコンにダイレクトに接続する

カメラをパソコンにダイレクトに接続する方法です。

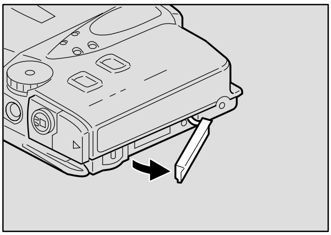
重要

・データ通信中はカメラのフラッシュランプ（赤色）が点滅します。カメラとパソコンのデータ通信中に、ケーブルを抜いたり、カメラの電源を切ったりしないようにしてください。カメラ本体やパソコン本体に影響を与えることがあります。
・カメラをパソコンと接続して使う場合には、カメラをバッテリーで使用するのはなるべくさけ、AC アダプターをご使用ください。特に、非圧縮ファイルや動画などの大きなファイルを扱う場合は転送に時間がかかります。通信中に電源が切れると、カメラ本体やパソコン本体に影響を与えることがあります。
・USB ハブを介してカメラを接続すると正しく動作しない場合があります。できるだけ USB ハブを使わないようにしてください。
・USB ポートから供給される電源ではカメラは動作しません。

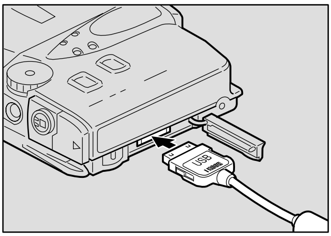
■ USB で接続する（Windows の場合）

本製品に付属の USB ケーブルを使って、カメラとパソコン（Windows のインストールされたパソコン）を接続します。

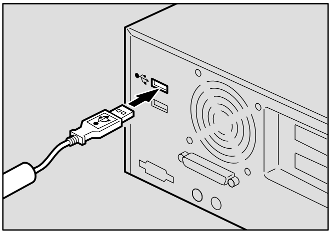
❶ カメラ右側の側面にある端子カバーを開きます。



❷ 付属の USB ケーブルの片方（平らな方）のコネクタを、シール面を上にしてカメラの USB/AUX 端子に差し込みます。



❸ もう片方のコネクタを、パソコンのUSB端子に差し込みます。



❹ カメラの電源を入れます。

パソコンが自動的に接続された機器を検知し、処理を行います。何かメッセージが表示された場合には、そのメッセージにしたがって作業を進めてください。

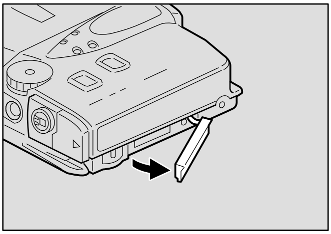
これで、USB接続の作業は完了です。

今後は、USBケーブルの抜き差しだけで、いつでもカメラとパソコンの接続／切り離しができます。電源が入っている状態で抜き差ししても大丈夫です。

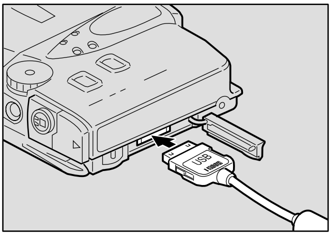
■ USBで接続する（Macintoshの場合）

本製品に付属のUSBケーブルを使って、カメラとパソコン（Macintosh）を接続します。

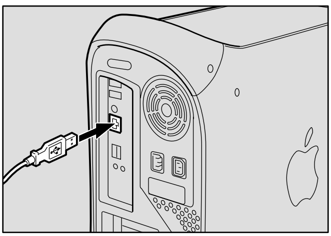
❶ カメラ右側の側面にある端子カバーを開きます。



❷ 付属のUSBケーブルの片方（平らな方）のコネクタを、シール面を上にしてカメラのUSB/AUX端子に差し込みます。



❸ もう片方のコネクタを、パソコンのUSB端子に差し込みます。



❹ カメラの電源を入れます。

パソコンが自動的に接続された機器を検知し、処理を行います。何かメッセージが表示された場合には、そのメッセージにしたがって作業を進めてください。

これで、USB 接続の作業は完了です。
今後は、USBケーブルの抜き差しだけで、いつでもカメラとパソコンの接続／切り離しができます。カメラやパソコンの電源が入っている状態で抜き差ししても大丈夫です。

■シリアルで接続する（Windows の場合）

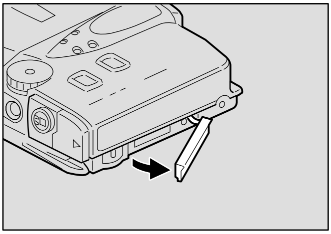
本製品用のシリアルケーブルを使って、カメラとパソコン（Windows のインストールされたパソコン）を接続します。

重要

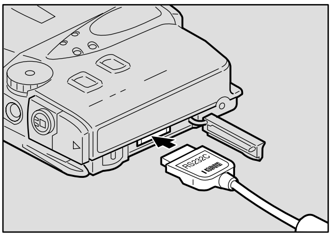
・シリアルケーブルの接続作業、および接続を外す作業は、必ずパソコン、カメラの電源がオフになっている状態で行ってください。

❶ パソコンおよびカメラの電源が切れていることを確認します。

❷ カメラ右側の側面にある端子カバーを開きます。

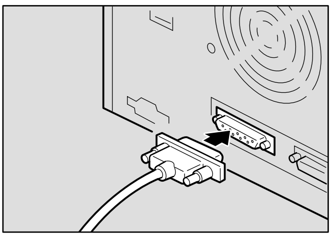


❸ シリアルケーブルの片方（平らな方）のコネクタを、シール面を上にしてカメラの USB/AUX 端子に差し込みます。



❹ もう片方のコネクタを、パソコンのシリアル端子に差し込みます。

これで、シリアル接続の作業は完了です。



■シリアルで接続する（Macintoshの場合）

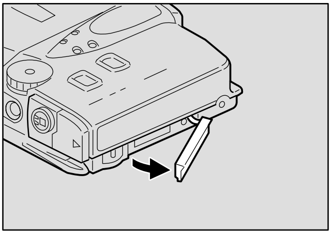
本製品用のシリアルケーブルを使って、カメラとパソコン（Macintosh）を接続します。

重要

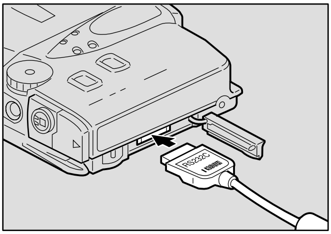
・シリアルケーブルの接続作業、および接続を外す作業は、必ずパソコン、カメラの電源がオフになっている状態で行ってください。

❶ **パソコンおよびカメラの電源が切れていることを確認します。**

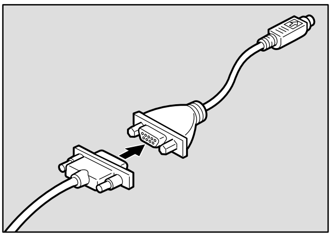
❷ **カメラ右側の側面にある端子カバーを開きます。**



❸ **シリアルケーブルの片方（平らな方）のコネクタを、シール面を上にしてカメラのUSB/AUX 端子に差し込みます。**

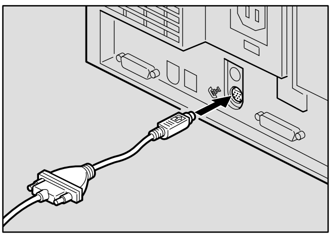


❹ **もう片方のコネクタを、Macintosh用の変換ケーブルのコネクタに差し込みます。**



❺ **Macintosh用の変換ケーブルのコネクタを、パソコンのシリアル端子（モデムポートまたはプリンタポート）に差し込みます。**

これで、シリアル接続の作業は完了です。



カメラをネットワークに接続する

既存の社内ネットワークや家庭内ネットワーク（イーサネットを使ったLAN）にカメラを接続します。ここでは、PCカードタイプのLAN接続用カードを用いて接続する方法を説明します。

重要

- 本製品は、10BASE-TのLAN接続（イーサネット）に対応しています。
- カメラをLANに接続する場合には、市販のLAN接続PCカードをご購入いただく必要があります。弊社で動作確認している機器、あるいは推奨する機器については、別紙「動作確認済製品一覧表」でご確認の上、お買い求めください。また、最新の情報についてはインターネットホームページ（巻末に記載）でご覧いただけます。
- カメラとパソコンのデータ通信中に、ケーブルを抜いたり、カメラの電源を切ったりしないようにしてください。カメラ本体やパソコン本体に影響を与えることがあります。（LAN接続の場合には、データ通信中でもフラッシュランプ（赤色）は点滅しません）
- カメラをパソコンと接続して使う場合には、カメラをバッテリーで使用するのはなるべくさけ、ACアダプターをご使用ください。特に、非圧縮ファイルや動画などの大きなファイルを扱う場合は転送に時間がかかります。通信中に電源が切れると、カメラ本体やパソコン本体に影響を与えることがあります。
- LAN接続カードのケーブル端子の部分には、触れないようにしてください。
- LANとUSB（またはシリアル）を同時に両方接続しないようにしてください。カメラ本体やパソコン本体に影響を与えることがあります。

■必要なもの

- 接続先となるネットワークに合ったLAN接続用PCカード
- 接続用のケーブル

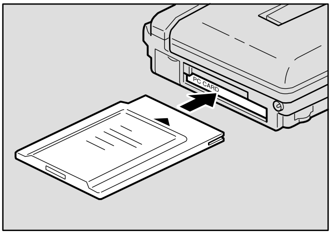
重要

- この方法で接続する場合には、PCカードスロットがLAN接続PCカードで使われることになります。したがってPCカードに記録された画像を見たり、パソコンに送ったりすることはできません。この方法で接続する場合は、画像をPCカード以外に記録するようにしてください。

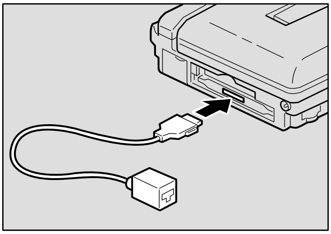
■接続する

❶ **パソコンおよびカメラの電源が切れていることを確認します。**

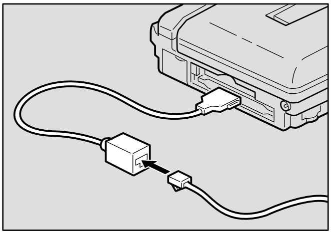
❷ **LAN 接続用 PC カードを、カメラの PC カードスロットに差し込みます。**



❸ **接続用ケーブルを、LAN 接続用 PC カードに差し込みます。**

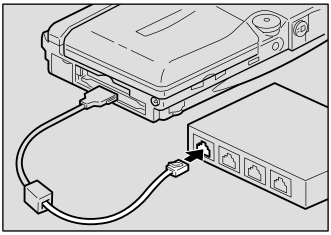


❹ **接続用ケーブルのもう片方のコネクタに、LAN用ケーブルのコネクタを差し込みます。**



❺ **LAN 用ケーブルのもう片方のコネクタを、LANのハブの空いている端子に差し込みます。**

これで、カメラのLANへの接続作業は完了です。



カメラ側の設定について

通常、カメラとパソコンを接続したら、すぐにWebブラウザを使ってカメラにアクセスすることができます。これは、工場出荷の時点で、カメラ側のさまざまな設定項目が、一般的な状態に設定されているためです。
しかし、お使いのパソコンやLANによっては、このままの設定でうまく動作しない場合があります。このような場合には、付録の「パソコンと接続する場合のカメラの設定」（P. 156）をご覧になり、お使いのパソコンやLANに合った設定に変更してください。（多少、LANに関する知識が必要になりますので、ネットワークの管理を担当されている方にご相談の上、ご覧ください）

重要
- シリアルケーブルを用いて接続した場合、パソコンとの相性によっては通信が安定しない場合があります。このような場合には、付録の「パソコンと接続する場合のカメラの設定」の［接続速度設定］を低く設定してみてください。

Windows 98のCOMポートの設定について

Windows用のUSBドライバは、COMポートを仮想的に利用する機器としてカメラを扱います。
Windows 98をお使いの場合、他の機器とCOMポートが競合すると、まれにドライバが正常にインストールされていてもカメラがうまく認識されないことがあります。
その場合は、以下の手順で使用するCOMポートを変更してください。

❶ カメラとパソコンをUSBケーブルで接続し、カメラの電源を入れます。

❷ デバイスマネージャを起動します。

［スタート］ボタンから［設定］→［コントロールパネル］を選択します。開いたウィンドウ内の［システム］アイコンをダブルクリックします。［システムのプロパティ］ダイアログボックスから［デバイスマネージャ］タブを選び、選択リストから［ポート(COM/LPT)］を開きます。

❸ ［ポート(COM/LPT)］の［RICOH Camera Port ］を指定し［プロパティ］をクリックします。

❹ ［RDC-i700のプロパティ］の［COM ポート指定(PortSelect)］画面から空いているCOM番号（COM5～9）に変更してください。

選択されているポートには後ろに「＊」がついています。